

三重県立四郷高等学校生徒会に啓発活動用の オリジナル自転車ヘルメットを贈呈

～交通事故防止・ヘルメット着用義務化を周知～

日本損害保険協会三重損保会（会長：藤森 宗高 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 三重支店長）では、三重県警察本部の協力のもと、三重県立四郷高等学校生徒会に自転車ヘルメットを贈呈し、5月17日（金）に、同校で贈呈式が開催されました。

本取組みは、三重県警察本部が県内に在学する高校生にセーフティ・バイシクルリーダーを委嘱し、模範的な自転車運転等を通じて自転車交通秩序の実現を図る活動をしている中、三重損保会としてもその活動や交通事故防止に貢献したいと考え、同会からセーフティ・バイシクルリーダーの活動用オリジナルヘルメットを贈呈しているものです。

当日は、四日市南警察署の中西署長からの挨拶と委嘱状交付の後、三村中部支部事務局長からヘルメット贈呈があり、生徒会長の樋口さんから「生徒一丸となって交通マナーを守ります」というコメントがありました。

当支部では、今後も三重県警察ほか関係機関と連携し、交通事故防止活動を行ってまいります。



<ヘルメット贈呈の様子>



<(前列)生徒会メンバー、(後列中央右)中西署長、(後段右から2番目)三村事務局長>